

# 日産AT車用シフトノブ & ブーツ取付説明書

V35スカイライン  
M35ステージ  
前期用

この度は本商品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
シフトノブのみ取付時は取付方法 をご参照ください。(株)ズームエンジニアリング

## 取付方法

- 標準シフトノブ取外し fig-1参照  
樹脂パーツを引き下げてクリップを引き抜き標準シフトノブを取り外します。
- 標準コンソールBOX取外し(何もねじが付いてないので上側に引き抜き外します。) fig-2参照  
**ポイント** 外した後、コンソールを運転席側にひっくり返すと作業が楽です。
- シフトゲート取外し fig-3、fig-6参照  
標準コンソールBOXから標準シフトゲートを外します。コンソールBOXを裏返しにするとねじ3箇所固定されていますのでそのねじを外し、シフトゲートを外します。
- シフトゲートにシフトブーツを取り付ける fig-4参照  
シフトブーツの裏側に両面テープを貼り、標準シフトゲートにシフトブーツを固定します。  
**ポイント** この際、シフトブーツのステッチの位置を好みの場所にあわせませう。fig-7参照
- 標準シフトゲートを標準コンソールBOXに仮締め(ねじ3箇所) fig-5参照  
**ポイント** 本来標準のシフトゲートは3箇所のねじを本締めしても、標準コンソールBOXに対し、自由に動きますが、シフトブーツの耳を間に挟んだため、ねじを本締めしてしまうと動きません。仮締めした状態で、シフトゲートにある程度自由度をもたせませう。
- センターコンソールBOXとシフトノブを車体に取り付け、シフトゲートの調整を実施 fig-9参照  
**ポイント** 標準シフトゲートが仮留めの状態でシフトを各モードに動かし、シフトゲートがどこのモードでも干渉しない位置(センター)にセットします。
- 標準シフトゲート本締め fig-5参照  
センターコンソールBOXとシフトノブを車体から一度外し、シフトゲートのねじを本締めし再びセンターコンソールBOXとシフトノブを車体に取り付けませう。
- シフトノブにブーツを通し、取り付け fig-6、fig-7参照  
シフトノブにブーツをかぶせ(この時、シフトノブのねじが締められるようねじのしたまでブーツをかぶせませう)シフトノブのねじを六角レンチで締めこみ、ブーツを正規の位置に被せませう。
- シフトリング及びシフトパターンシール貼り付け fig-8参照  
貼り付けるところを良く脱脂し貼り付けませう。シフトリングは一度貼り付けるとシフトゲートの位置調整ができなくなりますので、 を確認後、慎重に実施してくだされう。
- 作動チェック及び調整(詳しくはシフトノブ取り付け要領を参照) fig-10参照  
走行前にスムーズに各モードに入るか確認します。またP及びRモードにはシフトノブを押し下げなければ入らないう、再度確認して下されう。

## ⚠️ 注意事項、危険、警告

- ・走行中、異音、異常があった場合は走行を中止し、点検して下されう。
- ・本商品は上からシフトノブを押ししてシフトチェンジする為、手の自重で誤操作しないう、十分注意してくだされう。
- ・標準のシフトインジケータが見えない為、誤操作しないう(特に夜間)十分注意してくだされう。
- ・本商品は標準のシフトノブと操作方法が異なるため、操作方法によく慣れて、かつ理解した上でご使用くだされう。又他人が運転する際も同様です。

使用工具  
・ラジオペンチ  
・ドライバー  
(プラス)

## 構成パーツ

| No. | 部品名        | 数量 |
|-----|------------|----|
|     | ATシフトノブ    | 1  |
|     | シフトブーツ     | 1  |
|     | 両面テープ      | 4  |
|     | シフトリング     | 1  |
|     | 六角レンチ(2mm) | 1  |
|     | シフトパターンシール | 1  |
|     | 取り付け説明書    | 1  |

fig-1

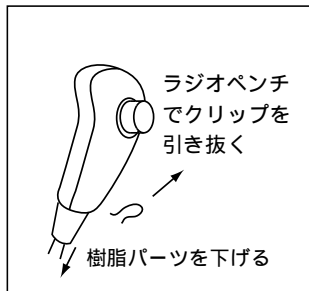


fig-2



fig-3



fig-4



fig-5



fig-6



fig-7



fig-8参照



fig-9

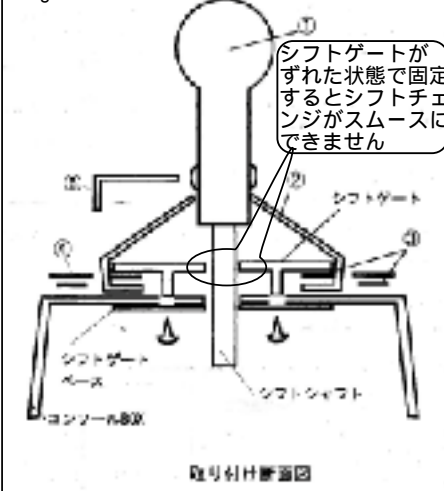


fig-10

